

市民にお点前披露

長崎短大が茶道大会

長崎短大(佐世保市樺木

町、安部恵美子(孝良)の茶

道大会が14日、佐世保市栄

町の佐世保玉屋だじり会場

であり、学生が市民にお点

前を披露した。

同短大はすべての学生が

必修科目として「茶道文化」

を学んでいる。大会は学生

が成果を披露し、市民に茶

道文化に親しんでもらおう

と毎年開いている。



お点前を披露する学生たち

＝佐世保玉屋

玉屋では、和服姿の2年

生16人が濃茶のお点前を披

露。丁寧な所作で抹茶を混

ぜたり、道具を拭いたりし

ながら、茶器や掛け軸につ

いて客の質問に答えてい

た。市内のホテルでは、同

短大が招いた韓国と台湾の

大学生20人が、それぞれの

伝統的な茶席を設け、市民

をもてなした。

お点前を披露した保育学

科2年の榎本彩乃さん(20)

は「緊張したが、抹茶とお

湯をバリエーションよく入れるこ

とができた」と話した。

(宮本至幸)